

上海学生派遣 2007

2007年、今年も、群馬高専は引率教員4名、専攻科1年5名、本科4年生35名を上海に派遣しました。期間は3月24日(土)～29日(木)の5泊6日です。

到着した翌日曜日は簡単な上海の市内観光でした。

3月26日には上海工程技术大学(SUES)を訪問、午前中の歓迎式典に出席した後、午後は広大な学内を案内してもらいました。



SUES で開いてもらった歓迎式典。SUES からは副学長以下執行部の教官の方々にも出席していただきました。



SUES の教官達との記念写真。SUES や現代中国発展の象徴でもある図書館前で。

その後、SUES の教員・学生達と専門分野によって 3 班に別れ、自己紹介を行いました。お互いに共通語の英語を頼りに、一生懸命相手の言うことを理解につとめるという、緊張の、そして楽しい時間でした。

翌 27 日には、午前中は大学に紹介してもらった日系企業を見学しました。その後、SUES の教官・学生達と合流し、グループ別に上海市内を案内してもらいました。打ち解けた後、夕食は彼らと合同で群馬高専主催の学生交流会を開きました。



学生交流会にて

28日、今日は足を伸ばして蘇州を訪れました。世界文化遺産となっている庭園を観光することが出来ました。



蘇州版、ピサの斜塔です。虎丘斜塔、というそうです。

29日午前中、日本帰国時には、上海空港に向かうのに、世界で唯一営業運転を行っているリニアモーターカーに乗ることが出来ました。最高速度は430 km/時と結構衝撃的です。



リニアモーターカー。速すぎて、空港までわずか7分しか乗れない。

この派遣を通じ、お互いの文化・歴史に触れることができ、楽しく過ごすことができました。上海市内では案内してもらったおかげで危険なことも無く、本当にお世話になりました。どうもありがとうございます⇒SUES とその教員・学生さんたち